

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成31年1月24日(2019.1.24)

【公開番号】特開2018-191823(P2018-191823A)

【公開日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2018-047

【出願番号】特願2017-96905(P2017-96905)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、遊技領域に遊技球を流下させて遊技を行う遊技機に関する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、従来の遊技機では、入賞領域に入賞した遊技球は排出されるだけであり、入賞領域に入賞した遊技球を用いて演出を行い遊技の興奮を高めるといった工夫はなされていない。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

以上の課題を解決するため、請求項1に記載の発明は、

遊技領域に遊技球を流下させて遊技を行う遊技機において、

前記遊技領域に、流入した遊技球により所定遊技を実施可能な遊技装置と、

複数の識別情報を変動表示する変動表示ゲームを表示可能な表示装置と、を備え、

前記遊技装置は、

当該遊技装置へ流入した遊技球が流入可能な第1流入口と第2流入口とを有し、

遊技球を前記第1流入口へ誘導可能な第1経路と、遊技球を前記第2流入口へ誘導可能な第2経路とに経路を振り分ける第1振分手段と、

前記第2経路に設けられ、遊技球を前記第1流入口へ誘導可能な第3経路に振り分け可能な第2振分手段と、を備え、

前記第1流入口への遊技球の流入に基づき前記表示装置で前記変動表示ゲームが実行されることを特徴とする。

## 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明によれば、遊技の興趣を高めることができる。

## 【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域に遊技球を流下させて遊技を行う遊技機において、

前記遊技領域に、流入した遊技球により所定遊技を実施可能な遊技装置と、

複数の識別情報を変動表示する変動表示ゲームを表示可能な表示装置と、を備え、

前記遊技装置は、

当該遊技装置へ流入した遊技球が流入可能な第1流入口と第2流入口とを有し、

遊技球を前記第1流入口へ誘導可能な第1経路と、遊技球を前記第2流入口へ誘導可能な第2経路とに経路を振り分ける第1振分手段と、

前記第2経路に設けられ、遊技球を前記第1流入口へ誘導可能な第3経路に振り分け可能な第2振分手段と、を備え、

前記第1流入口への遊技球の流入に基づき前記表示装置で前記変動表示ゲームが実行されることを特徴とする遊技機。